

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年7月10日(2014.7.10)

【公開番号】特開2014-79614(P2014-79614A)

【公開日】平成26年5月8日(2014.5.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-023

【出願番号】特願2013-201421(P2013-201421)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月28日(2014.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球の入球口が開放状態と閉鎖状態を取り得るように動作する開閉機構を有した第 1 始動手段で入球した遊技球を検知することにより第 1 図柄を変動させて行う第 1 図柄変動ゲーム、及び第 2 始動手段で入球した遊技球を検知することにより第 2 図柄を変動させて行う第 2 図柄変動ゲームを特別表示手段で行い、前記第 1 図柄変動ゲーム又は前記第 2 図柄変動ゲームが大当たりとなる場合には、図柄変動ゲームの終了後に入賞手段を開放する大当たり遊技を付与する遊技機において、

前記大当たり遊技の終了後、前記第 1 始動手段の開閉機構が開放状態を取り得るように動作する開放時間が増加する開放時間増加状態を付与する開放時間増加状態付与手段と、

普通図柄を変動させて行う普通図柄変動ゲームを表示する普通図柄表示手段と、

前記普通図柄変動ゲームが普通当たりとなるか否かの普通当たり抽選を行ってその抽選結果にしたがって前記普通図柄変動ゲームで導出する普通図柄を決定し、決定した普通図柄を導出させる態様で前記普通図柄変動ゲームを実行させる普通図柄制御手段と、

普通当たり抽選に当選した場合、前記普通図柄変動ゲームの終了後、該普通図柄変動ゲームで導出される普通図柄に基づいて前記開閉機構を開放させる開放制御手段と、

前記第 1 図柄変動ゲーム及び前記第 2 図柄変動ゲームの演出時間を特定する変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、を備え、

前記開放時間増加状態付与手段は、前記開放時間増加状態を付与した場合、第 1 図柄変動ゲーム及び第 2 図柄変動ゲームの合計実行回数が付与上限回数となるまで前記開放時間増加状態を付与するように構成されており、

前記変動パターン決定手段は、前記開放時間増加状態が付与されているとき、第 1 図柄変動ゲームがはずれとなる場合、はずれ演出用変動パターンのうち、演出時間が短い変動パターンを他の変動パターンよりも高確率で決定し、

前記大当たり遊技には、大当たり遊技中における入賞手段の合計開放時間が第 1 大当たり遊技よりも長い第 2 大当たり遊技があり、前記第 2 図柄変動ゲームにて大当たりとなるときよりも、前記第 1 図柄変動ゲームにて大当たりとなるときの方が、前記第 2 大当たり遊技の付与確率が高く設定されており、

前記普通当たり抽選に当選した場合、前記普通図柄制御手段は、第 1 普通図柄と第 2 普通

図柄を含む複数種類の普通図柄の中から 1 つの普通図柄を決定するように構成されていると共に、開放時間増加状態が付与されていない場合において、前記第 1 普通図柄の決定確率は、第 2 普通図柄の決定確率よりも高確率となるように設定されており、

前記普通図柄制御手段が前記第 2 普通図柄を決定している場合において前記開放制御手段は、前記普通図柄制御手段が前記第 1 普通図柄を決定しているときよりも開放時間が長くなるように前記開閉機構を開放させる遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記問題点を解決する遊技機は、遊技球の入球口が開放状態と閉鎖状態を取り得るように動作する開閉機構を有した第 1 始動手段で入球した遊技球を検知することにより第 1 図柄を変動させて行う第 1 図柄変動ゲーム、及び第 2 始動手段で入球した遊技球を検知することにより第 2 図柄を変動させて行う第 2 図柄変動ゲームを特別表示手段で行い、前記第 1 図柄変動ゲーム又は前記第 2 図柄変動ゲームが大当たりとなる場合には、図柄変動ゲームの終了後に入賞手段を開放する大当たり遊技を付与する遊技機において、前記大当たり遊技の終了後、前記第 1 始動手段の開閉機構が開放状態を取り得るように動作する開放時間が増加する開放時間増加状態を付与する開放時間増加状態付与手段と、普通図柄を変動させて行う普通図柄変動ゲームを表示する普通図柄表示手段と、前記普通図柄変動ゲームが普通当たりとなるか否かの普通当たり抽選を行ってその抽選結果にしたがって前記普通図柄変動ゲームで導出する普通図柄を決定し、決定した普通図柄を導出させる態様で前記普通図柄変動ゲームを実行させる普通図柄制御手段と、普通当たり抽選に当選した場合、前記普通図柄変動ゲームの終了後、該普通図柄変動ゲームで導出される普通図柄に基づいて前記開閉機構を開放させる開放制御手段と、前記第 1 図柄変動ゲーム及び前記第 2 図柄変動ゲームの演出時間を特定する変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、を備え、前記開放時間増加状態付与手段は、前記開放時間増加状態を付与した場合、第 1 図柄変動ゲーム及び第 2 図柄変動ゲームの合計実行回数が付与上限回数となるまで前記開放時間増加状態を付与するように構成されており、前記変動パターン決定手段は、前記開放時間増加状態が付与されているとき、第 1 図柄変動ゲームがはずれとなる場合、はずれ演出用変動パターンのうち、演出時間が短い変動パターンを他の変動パターンよりも高確率で決定し、前記大当たり遊技には、大当たり遊技中における入賞手段の合計開放時間が第 1 大当たり遊技よりも長い第 2 大当たり遊技があり、前記第 2 図柄変動ゲームにて大当たりとなるときよりも、前記第 1 図柄変動ゲームにて大当たりとなるときの方が、前記第 2 大当たり遊技の付与確率が高く設定されており、前記普通当たり抽選に当選した場合、前記普通図柄制御手段は、第 1 普通図柄と第 2 普通図柄を含む複数種類の普通図柄の中から 1 つの普通図柄を決定するように構成されていると共に、開放時間増加状態が付与されていない場合において、前記第 1 普通図柄の決定確率は、第 2 普通図柄の決定確率よりも高確率となるように設定されており、前記普通図柄制御手段が前記第 2 普通図柄を決定している場合において前記開放制御手段は、前記普通図柄制御手段が前記第 1 普通図柄を決定しているときよりも開放時間が長くなるように前記開閉機構を開放させることを要旨とする。